

推進項目	計画及び実施状況																										
輸送の安全に関する基本的な方針	2026年度 運輸安全マネジメント安全方針 ① 安全が、すべてにおいて優先する。 ② 継続的に輸送の安全性向上に努める ③ 法令・規則・社会規範を遵守する																										
輸送の安全に関する目標及びその達成状況	2025年度 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況 ① 重点施策中長期的目標 → 有責運転事故の削減 ② 重点施策単年度目標 → 構内・駐車場内運転事故の削減	2025年度目標件数 24件 2024年度実績 → 7件 2024年度実績 →																									
	2026年度 安全重点施策 ① 重点施策中長期的目標 → 有責運転事故の削減 ② 重点施策単年度目標 → 構内・駐車場内運転事故の削減 ③ 添乗指導（アターフォロー）の実施 → 初任・事故惹起者への添乗指導の実施	2025年度実績 評価○ 12件 評価○ 6件																									
自動車事故報告規則 第2条に規定する事故に関する統計	2025年度 発生件数 0件 <table border="1"> <thead> <tr> <th>類型別</th> <th>発生件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第2条3項（死者または重傷者を生じた事故）</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		類型別	発生件数	第2条3項（死者または重傷者を生じた事故）	0																					
類型別	発生件数																										
第2条3項（死者または重傷者を生じた事故）	0																										
輸送安全確保に講じた措置と講じようとする措置	<table border="1"> <thead> <tr> <th>2025年度 講じた措置</th> <th>P（目標）</th> <th>D（対策）</th> <th>C（評価）</th> <th>A（見直し）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 有責事故の削減（年間目標24件以下）</td> <td>制服・制帽・制靴の正しい着用 左折時 ①徐行にて左折 ②横断歩道手前で一時停止 ③指差呼称による安全確認の実施</td> <td>①店所長による1日5分5件のDR検証 ②管理者と乗務員による面談形式のDR検証にて運転内容に応じた指導と安全運転評価の実施</td> <td>→ A評価 → B上評価 → B中評価 → B下評価 → C評価</td> <td>優良ドライバー-映像のアップロード 年間優良ドライバー-表彰 月2回の検証で1ランクUP指導を行う 店所長・指導員による添乗指導 ※指導書発行※ランクUPまで毎日検証 支社安全教育 支社添乗指導 店所長添乗指導</td> </tr> <tr> <td>② 構内・駐車場事故の削減（年間目標7件以下）</td> <td>構内・駐車場侵入出時の一時停止にて進行方向に対する危険予測の徹底 後退時の4点確認 指差呼称による ①左ミラー ②モニター③右ミラー（指差呼称） ④目視確認</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 添乗指導（アターフォロー）の実施</td> <td>初任ドライバーの添乗指導（アターフォロー） 事故惹起者の添乗指導（アターフォロー）</td> <td>支社・店 所で実施 選任日から 再乗務から</td> <td>1か月・3か月・6か月・9か月・12か月 18か月・24か月毎計画的に実施（支社管理）</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td> 2026年度 講じようとする措置 ① 有責事故の削減 → 制服・制帽・制靴の正しい着用 左折時 ①徐行にて左折 ②横断歩道手前で一時停止 ③指差呼称による安全確認の ①徐行運転 ②下車確認 ③乗車手順の厳守 後退時の4点確認 ①左ミラー ②モニター ③右ミラー（指差呼称） ④目視確認（軒下・壁への注視） ② 構内・駐車場事故の削減 → ③ 添乗指導（アターフォロー）の実施 → </td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		2025年度 講じた措置	P（目標）	D（対策）	C（評価）	A（見直し）	① 有責事故の削減（年間目標24件以下）	制服・制帽・制靴の正しい着用 左折時 ①徐行にて左折 ②横断歩道手前で一時停止 ③指差呼称による安全確認の実施	①店所長による1日5分5件のDR検証 ②管理者と乗務員による面談形式のDR検証にて運転内容に応じた指導と安全運転評価の実施	→ A評価 → B上評価 → B中評価 → B下評価 → C評価	優良ドライバー-映像のアップロード 年間優良ドライバー-表彰 月2回の検証で1ランクUP指導を行う 店所長・指導員による添乗指導 ※指導書発行※ランクUPまで毎日検証 支社安全教育 支社添乗指導 店所長添乗指導	② 構内・駐車場事故の削減（年間目標7件以下）	構内・駐車場侵入出時の一時停止にて進行方向に対する危険予測の徹底 後退時の4点確認 指差呼称による ①左ミラー ②モニター③右ミラー（指差呼称） ④目視確認				③ 添乗指導（アターフォロー）の実施	初任ドライバーの添乗指導（アターフォロー） 事故惹起者の添乗指導（アターフォロー）	支社・店 所で実施 選任日から 再乗務から	1か月・3か月・6か月・9か月・12か月 18か月・24か月毎計画的に実施（支社管理）			2026年度 講じようとする措置 ① 有責事故の削減 → 制服・制帽・制靴の正しい着用 左折時 ①徐行にて左折 ②横断歩道手前で一時停止 ③指差呼称による安全確認の ①徐行運転 ②下車確認 ③乗車手順の厳守 後退時の4点確認 ①左ミラー ②モニター ③右ミラー（指差呼称） ④目視確認（軒下・壁への注視） ② 構内・駐車場事故の削減 → ③ 添乗指導（アターフォロー）の実施 →			
2025年度 講じた措置	P（目標）	D（対策）	C（評価）	A（見直し）																							
① 有責事故の削減（年間目標24件以下）	制服・制帽・制靴の正しい着用 左折時 ①徐行にて左折 ②横断歩道手前で一時停止 ③指差呼称による安全確認の実施	①店所長による1日5分5件のDR検証 ②管理者と乗務員による面談形式のDR検証にて運転内容に応じた指導と安全運転評価の実施	→ A評価 → B上評価 → B中評価 → B下評価 → C評価	優良ドライバー-映像のアップロード 年間優良ドライバー-表彰 月2回の検証で1ランクUP指導を行う 店所長・指導員による添乗指導 ※指導書発行※ランクUPまで毎日検証 支社安全教育 支社添乗指導 店所長添乗指導																							
② 構内・駐車場事故の削減（年間目標7件以下）	構内・駐車場侵入出時の一時停止にて進行方向に対する危険予測の徹底 後退時の4点確認 指差呼称による ①左ミラー ②モニター③右ミラー（指差呼称） ④目視確認																										
③ 添乗指導（アターフォロー）の実施	初任ドライバーの添乗指導（アターフォロー） 事故惹起者の添乗指導（アターフォロー）	支社・店 所で実施 選任日から 再乗務から	1か月・3か月・6か月・9か月・12か月 18か月・24か月毎計画的に実施（支社管理）																								
	2026年度 講じようとする措置 ① 有責事故の削減 → 制服・制帽・制靴の正しい着用 左折時 ①徐行にて左折 ②横断歩道手前で一時停止 ③指差呼称による安全確認の ①徐行運転 ②下車確認 ③乗車手順の厳守 後退時の4点確認 ①左ミラー ②モニター ③右ミラー（指差呼称） ④目視確認（軒下・壁への注視） ② 構内・駐車場事故の削減 → ③ 添乗指導（アターフォロー）の実施 →																										
輸送安全に関する教育及び研修の実施状況	2025年度 安全に関する研修等実施状況 管理者・運転者に対する研修 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>① ヒヤリ・ハット情報報告</td> <td>237件</td> <td>⑤ 事故惹起添乗指導件数（アターフォローも含む）</td> <td>133件</td> </tr> <tr> <td>② ヒヤリハット・車両事故なぜなぜ分析件数</td> <td>11件</td> <td>⑥ 外部研修・講習（管理者・乗務員）</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>③ 初任運転者研修</td> <td>20名</td> <td>⑦ 門前点呼</td> <td>237件</td> </tr> <tr> <td>④ 初任運転者添乗指導件数（アターフォローも含む）</td> <td>316件</td> <td>⑧ ドライブラー-検証による指導 延べ</td> <td>7,047件</td> </tr> </tbody> </table> 2026年度 ・安全に関する教育・研修計画：年間計画を立て前年同様、実施します		① ヒヤリ・ハット情報報告	237件	⑤ 事故惹起添乗指導件数（アターフォローも含む）	133件	② ヒヤリハット・車両事故なぜなぜ分析件数	11件	⑥ 外部研修・講習（管理者・乗務員）	7名	③ 初任運転者研修	20名	⑦ 門前点呼	237件	④ 初任運転者添乗指導件数（アターフォローも含む）	316件	⑧ ドライブラー-検証による指導 延べ	7,047件									
① ヒヤリ・ハット情報報告	237件	⑤ 事故惹起添乗指導件数（アターフォローも含む）	133件																								
② ヒヤリハット・車両事故なぜなぜ分析件数	11件	⑥ 外部研修・講習（管理者・乗務員）	7名																								
③ 初任運転者研修	20名	⑦ 門前点呼	237件																								
④ 初任運転者添乗指導件数（アターフォローも含む）	316件	⑧ ドライブラー-検証による指導 延べ	7,047件																								
輸送の安全に係る内部監査結果及びそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置	内部監査結果 2025年度 内部監査を内部監査実施要項に基づき実施しました。 ① 経営層による主体的な現場巡回（運転無事故表彰等）・メッセージの発信 ② 左折時の横断歩道手前で最徐行一時停止による指差呼称を開始 ③ 1日5分5件の店所長によるドライバー-映像検証の実施と安全運転ランク評価を実施 ④ 運転時ヒヤリ・ハット情報の収集推進 ⑤ 運転時以外の業務におけるヒヤリ・ハット情報によるリスクアセスメント調査と対策の水平展開 ⑥ 構内後突事故・リフト事故・商品事故撲滅キャンペーンを展開(7月・8月) 2026年度 内部監査実施要項に基づき2026年度中に実施します。																										
安全統括管理者に関する情報	① 役員会・店所長会議・管理者研修会等において、安全管理の現況と当面の対応要点を明示するとともに、実行ある対策の立案と推進に努めています。 ② 計画的な現場巡回と職場環境の改善対策も含め、事故の未然防止対策を積極的に実施しています。																										
行政処分について	2025年度（2025年4月～2026年3月）の行政処分は、ありません。																										
輸送の安全に関する予算等の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>2025年度 講じた措置</th> <th>安全管理年間投資額</th> <th>2026年度 講じようとする措置</th> <th>輸送の安全に関する予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 安全機器・運行管理機器利用料</td> <td>849,175</td> <td>⑤ 安全に係る教育・研修費用</td> <td>472,012</td> </tr> <tr> <td>② デジタコ機器専用ESUTRA Web通信料等</td> <td>1,915,520</td> <td>運行管理者基礎講習・適性診断・管理者研修・初任ドライバー-研修費等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ 安全に係る社員表彰(運転無事故表彰)</td> <td>3,460,000</td> <td>⑥ 免許取得・資格</td> <td>1,208,650</td> </tr> <tr> <td>④ e-ラーニング12項目年間受講料580名</td> <td>1,038,329</td> <td>大型運転免許・フォークリフト運転技能講習等</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		2025年度 講じた措置	安全管理年間投資額	2026年度 講じようとする措置	輸送の安全に関する予算	① 安全機器・運行管理機器利用料	849,175	⑤ 安全に係る教育・研修費用	472,012	② デジタコ機器専用ESUTRA Web通信料等	1,915,520	運行管理者基礎講習・適性診断・管理者研修・初任ドライバー-研修費等		③ 安全に係る社員表彰(運転無事故表彰)	3,460,000	⑥ 免許取得・資格	1,208,650	④ e-ラーニング12項目年間受講料580名	1,038,329	大型運転免許・フォークリフト運転技能講習等						
2025年度 講じた措置	安全管理年間投資額	2026年度 講じようとする措置	輸送の安全に関する予算																								
① 安全機器・運行管理機器利用料	849,175	⑤ 安全に係る教育・研修費用	472,012																								
② デジタコ機器専用ESUTRA Web通信料等	1,915,520	運行管理者基礎講習・適性診断・管理者研修・初任ドライバー-研修費等																									
③ 安全に係る社員表彰(運転無事故表彰)	3,460,000	⑥ 免許取得・資格	1,208,650																								
④ e-ラーニング12項目年間受講料580名	1,038,329	大型運転免許・フォークリフト運転技能講習等																									
事故・災害に関する報告連絡体制	「安全管理規程」の添付資料である「運輸安全マネジメント組織図」で定めています																										
輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統	「名鉄グループ 共通規程・事故・災害時の報告体制」で定めています																										